

調 報



調 布 市 文 化 協 会

調布市小島町 2 - 33 - 1 調布市文化会館たづくり6F

URL : <http://www.chofushibunkakyokai.jp>
chofu-bunkyo@bj.wakwak.com

文化の力を感じて、文化協会から心の栄養剤を

調布市生活文化スポーツ部長 花 角 美智子

調布市文化協会におかれましては、昭和41年に発足されてから、多くの加盟団体が一体となって活発な活動を続けられ、本年4月に設立45年を迎えられましたこと、誠にありがとうございます。

4月1日付けで生活文化スポーツ部に配属となり、調布市の文化施策を担当することになりました。生活文化スポーツ部の役割は、市民の方が明るく生き生きと元気に過ごしていられるように努めていくことです。そのために、様々な事業を展開し、文化・コミュニティ・スポーツ施設の維持管理を行っていますが、調布市文化協会を始めとする各団体の皆様と手を携えていただきながら進めていかなければ、大きな効果が得られるものではないと考えております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

3月11日に起きました東日本大震災は、被害の大きさが想像を絶する規模だっただけではなく、その後も原発被害が終息する気配が見えず、4ヶ月が過ぎる現在も日本中が不安に満ち溢れています。地域コミュニティが希薄になっていることも不安を大きくしているのではないかと言われておりますし、食の安全に対する心配も広がっています。被災地に対して長期間に渡る復興支援が必要ですが、すべての人にとっては心の面からの支援も大

切ではないでしょうか。

そのような中で、音楽、美術、演劇などにより笑顔になれる時間ができ、心の豊かさにつながることが明日への活力となっている、ニュースなどでそういった場面を見るたびに、文化の力強さ、大切さを感じ、自分が元氣になり回りにも元氣を届ける、文化が心の栄養剤として大きな役割を果たしていることを実感しています。

調布市文化協会の益々のご発展を心よりお祈りするとともに、貴協会が長年続けてこられました文化振興への取り組みを、これからも市民の皆様の心への栄養剤として送り続けていただけることをご期待申し上げます。

文化協会の年間交付金や会場助成金、木島平村交流事業と切れ間無く関わる私どもの所管・生活文化スポーツ部の部長に花角美智子氏が就任されました。

調布市役所には現在約19人の部長が存在しますが、その中のまさに紅一点の女性部長です。物静かな中にも厳しさを供え……就任間もない花角部長に文化協会への期待や思いを含めつつご多忙の中ご寄稿いただきました。

文化協会会長 高岡 宮子



**2011(平成23)年度
調布市文化協会第45回定期総会**

日 時 2011年4月27日(水)18時～
 会 場 調布市文化会館たづくり12階大会議場
 出席者 82人 欠席 2人
 委任状 8人 (構成員92人)
 議 長 小西勲夫氏(美術協会)

第45回定期総会開催される

第45回定期総会が標記の通りに開催されました。

恒例通り高岡会長挨拶に始まり、来賓長友市長及び大須賀浩裕市議会議長よりご祝辞をいただきました。

議長に美術協会の小西勲夫氏、書記に音楽連盟の奥平恭子氏が指名され、議事に入りました。

第1号議案 22年度事業報告

第2号議案 22年度一般会計決算報告及び22年度コミュニティサ

ロン調布入間町会計決算報告及び会計監査報告が行われ、それぞれ承認されました。

第3号議案 23年度事業計画(案)

第4号議案 11年度一般会計予算(案)が審議され、いずれも承認されました。

調布市文化協会加盟団体・代表者一覧

加盟団体名	代表者	電話番号
調布市アマチュア囲碁連盟	吉田 晃	〇四二一四八七〇六七一
調布市いけばな連盟	江口 勝子	〇四二一四八八一六三二八
調布 映 像 協 会	吉 田 正 夫	〇三三三三〇〇一九八三〇
調布エスぺラント会	山 野 裕	〇四五一九六一二二七七八
調布市演劇協会	山 根 久 幸	〇四二一四八二一三三七三
調布市音楽連盟	柿 沼 正 子	〇四二一四八七五二五六
調布市歌謡同好会連盟	齋 藤 一 正	〇四二一四八五二二四一
調布市奇術協会	岳 野 勝 治	〇四二一四八五二二四一
調布市吟剣詩舞道連盟	連 代 義 明	〇四二一四八二八七八三
調布工芸美術協会	大 山 雅 子	〇四二一四八二二八四二九
調布市茶道連盟	芝 村 智 豊	〇四二一四八二二二三七〇
調布三曲協会	柴 田 裕 子	〇四二一四八六二六三四五
調布市社交ダンス連盟	加 藤 之 郭	〇四二一四八九一〇八五四
調布 写 真 連 盟	前 田 豊	〇四二一四八四一三〇〇七
調布市将棋連盟	宇 都 宮 靖 彦	〇四二一四八二二二九五三
調布市書道連盟	小 川 美 代 子	〇四二一四八七一一三二八
調布市大正琴連盟	清 水 和 子	〇四二一四八四一〇一四八
調布市ハワイアンフラ協会	富 澤 登 代 子	〇四二一四八二二二九九二
調布市美術協会	有 川 和 子	〇四二一四八九一八三四〇
調布市フラワーデザイン協会	高 岡 宮 子	〇四二一四八六一一五七九
調布市民謡舞踊好会	市 川 徹 子	〇四二一四八七一一〇八八
調布市民謡舞踊好会	両 角 秀 子	〇四二一四八二一六三八三
調布 洋 舞 協 会	甲 斐 浩	〇四二一五九一三六〇二

調布市長と語る文化懇談会

調布市文化協会副会長

吉井 千香子

日時 平成23年6月23日 18時

会場 文化会館たづくり9階

出席者 文化協会役員理事 39名

司会者 副会長 岳野勝治



東日本大震災の大きな爪後を残す被災地の一日も早い復興を願う
昨今。

想像以上にお忙しいと思われる
調布市長と、文化協会理事（加盟
22団体から各2名づつ）と文化
懇談会を実施いたしました。

活澆なる発言、お互いに忌憚の
ない意見交換が出来たと思ってい
ます。

いろいろな意見や、要望が出る
中で、やはり調布の文化は地域
の中で一歩一歩育って行くもので
あり、調布市の街づくりも同じ、お
互いに良い関係で共に成長発展し
ていくものと思っています。

調布市長の、市を、市民を誇り
と思っておられるお気持ちを感じ
られてとても嬉しく思いました。

震災の影響で、各団体の事業や
会の開催をとりやめたり、又やっ
ぱり元気にふるまおうとやり通し
た会等、さまざまでした。

文化の復興は日々の積み重ね、
まだまだ震災の後遺症を残すなか



節電にも協力しながら、街の灯も
消すことのないよう、今後も一層
の努力を重ねながら、文化を向上
させていきたいと思っています。

第21回「木島平村芸術文化協 会との文化交流」参加者募集

調布市文化協会と木島平村芸
術文化協会との姉妹都市文化交
流事業の一環として、木島平村
の第27回夏祭り「盆踊り」に参
加し、木島平村芸術文化協会と
の「交流会」を行い相互の親睦
を深めるものです。

日時 平成23年8月6日(土)7日(日)

宿泊先 パノラマランド木島平

☎〇二六九一八二一三〇〇一

費用 一四,〇〇〇円(宿泊費、昼

食2回、交流会費、保険、

見学料等)

申込先 所属団体又は文化協会

事務局



栃木県足利文化協会と交流

調布市文化協会副会長 岳野 勝治

今年の研修旅行は、何百年ぶりと云われる「東日本大震災」の発生で当初実施が危ぶまれておりましたが、「自粛だけが全てではなく経済の活性化がかえって、被災



地の復興を助けることになる」との会長の英断で参加人数は26名と少なめになりましたが実施されました。

5月29日梅雨のはしりと台風2号の北上と重なり、時々強く降る雨の早朝でしたが参加者全員、被災地の方々への想い、また関東の小京都と云われる足利市、その文化協会との交流の期待を胸に一路北上、幸い雨のため高速道路の渋滞もなく、今回は全て予定時間より早く移動することが出来ました。お陰で足利市民会館で開催されている「さつき展」と「絵画展」を鑑賞する事が出来ました。そして定刻、足利文化協会と和やかな内に両会長の挨拶・自己紹介等型通りに交流会が始まりました。

足利市は色々な文化活動、「文化祭」「薪能」その他種々の文化

活動を行っておりますが、それ等の活動を支える「事務局」は初谷貴夫事務局長を中心に一本化されていますが、時によっては「薪能」



の事務局であり、時によってはその他の活動の事務局になっているようでした。窓の外は新緑と雨模様、湿つとりとした室内でしたが、結構活発な意見が飛び交っておりました。

昼食後、足利学校と鑊阿寺ばんなを雨の中見学、六百年以上も昔の面影を偲ぶ事が出来ました。

ホテルは鬼怒川ランドホテル、夕食を交えての懇親会に参加者一同あらためて親睦を深め、翌日は東照宮を素通り足尾銅山跡の鉱道体験、富弘美術館では星野富弘さんの人生最悪状態からの、愛の救いの体験作を通して大きな感動を与えて頂き、続いての「わたらせ渓谷鉄道」に全員乗車、その昔、国策と鉱害はなごまの間であって双方の立場の苦悩を微塵も感じさせない溪流添いの緑深い車窓の景色に見とれました。

終りに足利文化協会初谷事務局長には大変お世話になりました。改めて御礼申し上げます。

研修旅行に参加して

心を打たれた

富弘美術館

調布市民謡舞踊好友会

両角 秀子

調布市のバスにて、午前7時出発。沖繩に台風接近との事、洪滞を心配したがかえって予定より早く足利市民会館に到着する。

交流会には足利文化協会の会長、副会長、事務局長その他役員の方数名がご出席。両会長の挨拶に始まり活動内容等の報告のあと、意見交換を行いました。

加盟団体は、舞台・展示・文芸の部門にわかれており、全部で154団体が文化活動を行っているそうです。活動内容は調布市とは、あまりかわらないのですが、市の補助金が高額なのは、見間違いかと見直したくらいでした。

新緑の足利と

わたらせ渓谷鉄道

調布映像協会

吉田 正夫

昼食後、足利文化協会事務局長初谷さんのご案内で、日本最古の学校と云われる足利学校、足利氏ゆかりの鏝阿寺ばんなを見学するが、雨足が激しくなり早々に引上げ、宿泊地の鬼怒川へと向いました。

翌日は曇り空の中。足尾銅山と富弘美術館を見学。美術館では富弘さんが中学校教諭の時、クラブ活動指導中の事故により、手足の自由を失うが入院中、口に筆をくわえて文や絵を書き始めるようになり、展示されている数々の作品のすばらしさに心を打たれました。その後、わたらせ渓谷鉄道神戸駅より、大間々駅迄の約一時間の乗車でしたが、渓谷の眺めを満喫し、車中では皆楽しい談笑のひとつときでした。

天候には恵まれませんでした。二日間有意義に、又楽しく過ごさせていただき有難うございました。

足利文化協会との交流では、両協会の出席者から忌憚のない意見が活発に飛び出し、相互の今後の文化活動の活に繋がる事と思われた。

雨の中、日本最古の学校で足利市民の心のよりどころである足利学校を訪ねた。重厚な茅葺屋根で方丈では多くの市民が論語の講義を受けており、文化と教育に熱心な足利市の姿を見るこ

とが出来た。足利市の原点とも云える鏝阿寺を訪ねる。尊氏が開いた室町幕府二三七年度の興亡の歴史が思い起された。

翌朝、地下水が滴り、濡れた坑道を小さな光を頼りに歩く。足尾鉾山である。両側には江戸・明治・大正そして昭和の閉山まで過酷な環境で銅を掘り続けた鉾夫達の働く姿が展示されており、当時を理解する事が出来た。

草木湖の水面と樹木の緑、そして湖

に架かる赤い橋、それを背景に富弘美術館の建物の白が鮮やかに目に映った。巨大な銀色のモニュメント「土の中の豆」に迎えられ館内に入る。星野富弘の絵を一点、一点見ているうちに次第に心が奪われ強い感動を覚えた。

何か懐かしさを感じる木造平屋の小さな駅舎、わたらせ渓谷鉄道の神戸駅こうとである。今回の大間々までの七駅の乗車であったが、途中駅からの乗降客も少なく、電車は貸切り状態で和気藹々と楽しいひとときを過ごした。窓を開けると心地よい風が車内に流れ込み、新緑の木立の間からは白く波立つ溪流の流れが眺められた。



実 技 講 座

デジカメ&ビデオ初級講座

調布映像協会 黒澤 眞

今年のデジカメ&ビデオ初級講座は4月12・13日の2日間行いました。東日本大震災の直後で余震も続いていましたので参加者が少ないかと心配しましたが、例年通りの大勢の参加者が安心してきました。

簡単に撮影出来るデジカメは行楽時のスナップや記念写真の撮影のために多くの人達が使っていて人気があります。

しかし最近のデジカメは高機能になっていて取扱説明書を見ても良く分からないと云う人が多く、実際カメラを買ってもその儘放置している初心者が大勢います。

講習会では初心者を対象にカメラを買った時に最初に行う設定や撮影した写真の確認、メモリーカードの整理、特に初心者が苦手

とする手振れ防止、半押しでのピント合せを重点的に学習しました。

更に人物、風景、夜景撮影等の少し高度の撮影方法の勉強も行いました。

例年行っている簡単な野外での撮影会を行い実際の景色や講習者同士の人物撮影を行いましたので更に理解が深まったと思います。

今年は念願だったパソコンを持ち込み撮影した写真を

パソコンに取り込みアルバム作りや簡単な修正作業等も行いました。



花と遊びましょう

開催日 23年5月11日(水)・18日(水)・25日(水)

調布市いけばな連盟 江口 聖弥

「嵯峨御流」は数あるいけばなの流派の中でも関東では珍しい流派です。

いけばなとは、流派に関係なく生の花を相手に、花そのものが持つ個性と出生を大切に、自分の想いを託したり、景色を盛ることによって様々な形で表現します。

生け上がりの美しい姿は心を和ませ豊かな気持ちと味あわせてくれます。市報を見て参加してくださる方々に、そんな想いを心に込めて伝えたいと思いました。

流派の枠を越えた形で講座を開きましたが、受講者の皆様の感度の良さに感激しました。東日本大震災に見舞われて「花なんか何の手助けにもならない」という寂しい言葉に対して、「いや、決してそんな事は無い！日本人の品性の中には日本の伝統文化を昔からず

くと守り伝えられてきているものがある。いけばなもその伝統文化の中の一つなんだ」という想いを実感しました。

市民の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。有難うございました。



実 技 講 座

プリザーブドフラワーアレンジ
初心者講習会

開催日 23年5月17日(火)・24日(火)

調布市フラワーデザイン協会 野瀬 幸子

長く飾って楽しめるプリザーブドフラワーのアレンジメント講習会を五月十七日と二十四日の二日行いました。

皆様の気持ちが楽しくなるように、ハープとチェロの楽器の形をした器にお花を飾りました。

参加人数が予定より少し上まわり、花材の準備をしながら、ワクワクする思いで当日を迎えました。プリザーブドフラワーに興味を持って出席下さった皆様の集中力はすばらしく、しかも楽しく制作して下さっている雰囲気も伝わってきて私まで勇気づけられました。

三月の大震災で今だにつらい思いをされていらっしゃる多くの方々



第54回文化祭より

を思い、私たちの小さな活動が役に立ちますようにと願いました。講習会をサポートして下さいました皆様に心から感謝致します。

初めてのマジック パートⅢ

開催日 23年6月11日(土)・18日(土)

調布市奇術協会 岳野 勝治

今回は小学二年生から80代と思われる女性まで、大変幅広い年代の方々にご参加頂き、マジックへの関心は年代を越えて高いものを感じました。又前回ご参加頂いた方お二人もいらっしやいました。

講師の演技に、不思議そうな顔



で「何でそうなるの」と思っていたのに、仕掛けを教えられ、ご自身でやって見て、見事出来た時は年令に関係なく嬉しそうな顔をされておりました。

今回は比較的少なく、クラブの補助者が多かったので年代の違いも何とかカバー出来たと思っておりますが、短い時間帯に何種類の演目を教えるとなると、演技の重要さは手が届かず、かといって少ないと雨の中熱心に休まず来られたのに申し訳ないし、と思いがら結局演目が少し多かった、と反省しております。

にもかかわらず皆さん一生懸命一つでも多くおぼえて帰ろうとなさる意欲満々で、拝見していても気持ちよかったです、是非忘れずにこれからも習得して下さい。忘れたら何日でも聞きに来て下さい。

第56回

調布市民文化祭のご案内

開催期間 10月20日(木)～11月20日(日)
今回のテーマ

「地域で生かそう 調布の文化」

今年は10月20日(木)開会式アトラクションとしてソプラノ歌手新藤昌子氏の熱唱が行われます。10月22日(土)23日(日)には例年通り、「文化祭プラザ」が市役所前庭で囲碁や将棋の自由対局。たづくり東側広場でコーヒー販売や工芸実技コーナー・フラダンス、新舞踊などの野外ライブも行われます。



そして、「発表部門 21団体」「展示部門 8団体」の発表が順次行われます。

また期間中 10月29日(土)～11月8日(日)の間、東部・西部・北部各公民館を中心とした地域文化祭も行われます。

調布市文化協会

創立45周年記念事業

6月23日(木) 理事会において左記の通り決定致しました。
開催日 23年12月18日(日) 午後
会場 文化会館たづくり 12階
大会議場

式典 文化協会会長、調布市長、市議会議長、教育長、財

団理事長の挨拶

感謝状贈呈

感謝状贈呈推薦は、各団体で検討し推薦して文化協会より贈呈する。

祝賀会

式典時点より席順を定め来賓(登壇者)のみ席に移動する。

23年度後半 実技講座実施予定

初心者のための詩吟

調布市吟剣詩舞道連盟
23年10月15日(土) 13時～16時
10月22日(土) 13時～16時
10月29日(土)

バックを作ろう

調布市工芸美術協会
23年11月15日(火) 9時～12時
11月22日(火) 9時～12時
12月6日(火) 12時～

大正琴実技講座

調布市大正琴連盟
23年11月9日(土) 13時～15時
11月26日(土) 13時～15時

フラダンス初心者講習会

調布市ハワイアン協会
23年11月26日(土) 13時～15時
11月27日(日) 15時～

カラオケ実技講座初級・中級
23年12月3日(土) 13時～15時
12月10日(土) 13時～15時

民謡舞踊初心者講習会

調布市民謡舞踊好会友
24年2月17日(金) 10時～12時
2月18日(土)

編集後記

皆さんには出来るだけ多くの情報をお伝えしようと心掛けておりますが、何と云っても、年二回の発行なので思う様には行きません又、色々とお忙しい中、会報の原稿をお願いしてすみませんでした。

今年文化協会創立45周年なので、当初記念特別号発行のお話しもありました。しかし費用の関係等から見送りとなりましたけれども45年の歴史の中で「これはぜひ皆さんにお知らせしておきたい」と思われるお話がございましたら、次回発行(24年2月)の会報に載せたいので是非お寄せ頂けると有難いです。

(岳野・奥平)